磐城新聞
休刊　大祭　第一　第三日曜
定價　壹枚二錢、壹ヶ月五十錢、郵税十錢
廣告料二行五十錢（指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人　遠沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

痔の最高内服藥　ダイサン錠
鼻のクスリ　チクノール錠
平町五丁目角　山野邊藥局

久の濱に遊ぶの記

力石義忠

その多忙さ、その勇敢なる事それは海の子ならぬ人の相像の遠ふく及ばぬものである。この日一日の收獲實に壹萬圓を算するであらうと。

二人は前の一行のところへ歸へると一行は皆口々に今日吾々の此處に來たる本年になき大漁とは、それは吾等の前途に幸ある前兆にあらずやと酒やビールの勢とともに語り出してゐた。實に心地のよい樂しい一日を遊ばして貰つた事を七十七銀行平支店の御諸君へ紙上より感謝の意を表して止まぬ。

漁業の事について、漁夫の生活について、何も知らぬ自分は一々渡邊君に質問した。漁業は全く自然を相手の仕事である。同じ意味で農業も自然を相手の仕事であるといふも、農業の如きは種を蒔き苗をそだて心配に心配を重ねて實を結ばせ始めて農家の收獲となるのである。

しかるに漁業の如きは限りなき海に限りなき魚類が己れの同族の繁殖に力め群をなしてあるくところを大謀網でそつくりとつて來るので或意味に於て公然たる自然の寶庫の泥棒とも云はる、つけた名まいも大謀網利便も多きこの濱で無限の寶を久之濱この汲めどもつきせぬ限りなき一大寶庫。とびらをひらき合資會社久之濱大謀網漁場の名のもとに一は地方の利益のために大きくは國家の富源開發のために地方の信用を一身に擔ふて起つた新妻雄一氏の努力のたまものによつて今日あるとは後で知つた事を一日ゆる〳〵語る機會を慾しいと思つたが、歸へり待つ自動車にせきたてられて、そのまゝ自動車の人となつた。

別れ（續稿）

八十小路壽輔

「僕はやつぱりあなたと離れてゐてば淋しくて駄目だ隨分そうした氣持ちを忘れ樣と思つて愉快になろうとしたがどうしても駄目だつた」彼はつとめて冷靜にいはうとしたが昂奮して來て駄目だつた。

「どんなにしても二人は一所に暮したいあなたが僕に對して先の樣な氣分が持てないにしても――今度は是非東京に戻つて貰ふと思つて大決心をしてやつて來たのだ」彼の手はいつしか彼の女の手を握りしめてゐた

「わたしは決して貴方に對して心が變つてゐるとは思ひませんわ、先より以上わたしの胸はあなたに對する思慕で燃えしたりますわけれどわたしは東京にもうあきたのよ、あんな埃ぽい所へは再び行きたいとは思ひませんわ、それよりどんなにこの閑靜な所がいゝか知れませんわ」彼の女は彼の胸に顏を埋める樣にして云つた

「そんな、嫌な所でも上京して呉れない――それこそどんなに僕は嬉しいかしれない」彼はいつた

「鷗が飛んでゐるでせう」彼の女は話を外らせた

「あゝ飛んで行くよ」彼は鷗の悠張に沖え向つて飛んで行くを見つめた

あん　東京では見られない國ですわ、それにしてもあなたわ此方に住みやいとはお思ひにならない？」彼の女は次第に話を彼の女の思ひ通りに進め樣とした

「それは思ふければ僕はどうしてもこんな淋しい土地には住めない」彼は力なくうなだれて思ひあぐんだ。

「貴方はわたしが居ないと淋しいとお云ひになつたでせう」彼の女は意氣ごんだ

「それは確かに云つた」彼は彼の女を見返した

「それなら私がこうしておるのですもの淋しい土地ではないぢやありませんか」彼の女は彼のにえきらない氣性を思ふと腹立だしかつた

「それはそうだけれど僕の云ふのは土地が淋しいと云ふのだ」彼は彼の女の輝く瞳を見つめた。

「勝手になさいよ――私淋しい氣持ちが愉すことが出來たら土地の淋しいなんか問題でないぢやありませんか――」彼の女は云ふなり彼からつと離れると背を向けた。

漁夫を二人程乘せた小舟が濱に向つて漕ぎ寄せて來た。赤銅色に日焼けた健康そうな人々、彼の女は彼の青ざめた顏と比べるとなんといふ大きな矛盾だと思つた。

夕陽が海の彼方に沈み行く夕陽をみつめてゐると淋しい氣分に閑されて來た。

「此の人とは再び別れなければならなくなつてしまつたのだわ」彼の女はほんとうに悲しかつた

「お互ひにくひ違つた氣持ちを抱いてゐる以上到底淋しさから救はれないのだわ」彼の女は悲しくなつて泣きたくなつた。そうかと云つて彼の云ふ通り飽きた東京に戻つて行くのも嫌だつた。彼は彼の女の後姿を見つめて思つた。

「僕は歸る――なんと云つても此の土地が嫌なのだから――」彼は彼の女に聞えない位小さい聲で云ふとそのまゝ歩んで來た道を戻りはじめた。彼の女は彼の言葉をはつきりきいてゐた。

「一寸――待つて」

彼の女は大きく云ふと馳け彼にすがつた。彼は唇をかみしめたまゝ默つてゐた

「貴方とは再び別れなければならないのね」彼の女は彼の腕を握りしめた。

「あゝお互ひに違つた氣持てゐる以上――」彼の目には涙が浮んだ。どうしも彼の女と一所に歸京出來ないのだと思ふと悲しくなつて涙は頬を傳つて落ちた

「私はきつと一所になる日が來ると思ひますわ、たつた今ならないにしてもわたしはそれを所つてもう少し待つてゐますわ」彼の胸に顏を押しあてると泣き出した。

「その日が來ればいゝが――僕もそれだけを信じて東京で働いてゐるよ」彼はやさしく彼の女を抱くと暗然とした

「私を許してね、わたしが餘り强情だからだわ」彼の女は泣きじやくつて云つた

「いや――僕が餘り强情過ぎるんだ」彼は塒に歸つて行く鳥が羨しかつた

「鳥でさへあゝして樂しそうに歸つて行く」彼は自分を嘲つた。彼等は相擁したまゝ無言でしつくり合はない自分達の曲つた心を責めてゐた。沖には仄かに白帆が見え闇が彼等を靜かに包んでゐた。

（完）

明日の吉凶

舊曆六月二日　新曆七月十八日

▲一白　見込みたる事も中途にして行違ひを生じ易し▲二黑　表面の景氣に驕る時は糠喜びに終る日▲三碧　心平靜なる時は運氣刻々と吉に向ひ進む日▲四綠　努力は萬福の基ひ辛抱強き者は末勝を占む▲五黃　自慢心をたきへ大小となく目上に從ふてよし▲六白　小となく目上に從ふてよし▲六白　引込み思案を起さず氣をはげまし進みて吉▲七赤　吉日なれども油斷すれば秩序次第に亂れん▲八白　内輪より事の破れを生ずることある日注意▲九紫　物にうまざる時は大吉なる但し旅行凶

吉田眼科醫院

講談　闇に閃く男達

(142)　高田涙川作　尾崎雪應齋畫

丁字風呂

元來この庄左エ門は誠に堅い人物、大石が金を托し右樣の役を云ひつける位である、十三日の夕刻から諸方を廻つたが義士の仲間に組する誠忠の武士たち近所に買ひかゝりをしてあるような人は一人もない、百兩の金は全く手がつかず自分も二十兩ばかりの貯へがあつてこの大金をふところに十四日の大雪を深川六間堀に居る富森助右エ門の所へ來て見るとモウ助右エ門は泉岳寺へ出向つた後であつた、それとなく近所で聞いて見ると別に借金等ある樣子がないこれ迄來たのだから富ヶ岡八幡神社へ參詣せんと雪をおかして來たり神前にぬかづき吉良上野介を取り逃がさぬやう首尾よく我々黨中の手に首級をあげらるゝ樣念じた境内を出でんとする時丁字風呂といふちよいといきな家が目についた、一度入り二十四文とかいてある、寒さが嚴しく困つてゐた處だつたから

「ウム風呂屋があるしかも丁字風呂とはいゝものを見つけた大阪の名士木村長門守重成は討死の前夜丁字風呂をたきこれに入つて身を清め尙髮へ名香をたき込み戰死をせしと聞く武士の覺悟は最期にある丁字風ろは何よりの事だこれへ入つて身を温めもし吉良の屋敷で斬り死致すとも笑はれぬようにしておこう」

田舍武士の庄左エ門この風ろは賣笑婦を相手とする家とは知らなかつた

「ゆるせよ」

「いらつしやいましどうもお寒うございます惡いものが大そうふりまして……」

「大雪じやな」

「左樣でございます旦那樣御一人でいらつしやいますか」

「身共一人だ」

「結構でございます、お客樣だよ」

「ハイ」

と云つて出て來た年の頃四十恰好あかぬけのした大年增

「旦那樣いらつしやいましこの雪の中をよくおいでゝございますサア御案内致します」

「何分よろしく頼む」

女中の案内について來ると八疊ほどの座敷床にかけてある軸といゝ花といひ誠に見事、庄左エ門敷物の上へ座をしめる手あぶりが出る茶菓子が出るまことに叮嚀な扱ひにどうもこれは安い一度入り二十四文としてあつたがこの座敷へ通してまづ茶をのませ菓子をくはせて風ろへ入れて廿四文は安いなと思つた

「どゝ角寒いから一風ろ入らう」

「左樣遊ばせこの寒さではお風ろを召すのが一番でございます只今おゆかたを持つて參ります」

「左樣かよろしくたのむ」

女中はゆかたを持つて來る庄左エ門、衣類をぬぐ時懐中に入れてゐた百廿兩の金がドタリツと落た

「旦那樣これはお金で御座いますか……」

女中は驚いてゐる

「ア、金だちよいと預かつてゐて貰ひたい」

大金ではあるが左工門モウ死なうと覺悟をしてゐる人だから金錢をなんとも思つてゐない、ゆかたを着て案内につれ風ろ場へくる、丁字の句がプン〳〵してゐるとうも心持がよい

「旦那お流し致しませう」

三助が流しに來る

「流しまでつきこれで二十四文をはいよ〳〵安いものだ」

庄左エ門まだ氣がつかぬ

文藝原稿募集

△創作、戯曲、詩、和歌、俳句其の他文藝作品を募集す

規定　十二字詰三百行以內

磐城新聞社

開館十二週年紀念大興行

地球は廻る

◇原作脚色……村田實◇監督……田坂具隆　阿部豐……内田吐夢◇
◇主演……島耕二・小杉勇・南光明・瀧花久子・夏川靜江・入江たか子

◇過去編　原始時代の人類棲息…戰國時代人類の爭鬪…維新ノ戰…上野黑門口に西郷の部下森山は奇効を奏した…彰義隊士本多は捕はれた…日本臣民は平等な民となつた　地球は不斷に廻る
◇現代編　電氣技士本多の新らしき武器隱滅光線の發明…愛人和子…愛戀の渦…本多、森山、祖父の仇敵關係、友情の破壞と共に發明品の破壞、突如空中に一大音響、外敵襲來……
◇空想編　我首都既に危し、戰宣布告、森山、本多の出征、文明武器の戰、戰車の活動、本田の戰死、森山の負傷、平和に安んぜず國難の來るを思へ然らば凡ての愚かな鬪爭は我國土より消へ去るであろふ……
◇地球は廻る聲樂家　東都一流　双葉愛子孃　獨唱
◇日活大作　毒龍　尾上多見太郎……主演
土日曜學生デー
高級常設　平舘　電（四六六）
◇全國協定料金打破◇　謝恩の爲料金普通
◇七月十九日より

診療開始
外科　花柳病科　專門　木村外科醫院
平町六丁目橋際（元〇久材木店跡）　電話三〇九番
入院自炊ノ便アリ

御料理　平、新田町　喜柳

宮内省御用達
ヒゲタ醬油
九升樽詰　二リツトル壜詰
銚子醬油株式會社
特約店　廣瀨支店
平町田町　電話五四番

改正　片濱乘合自動車時間表

平發　五時三十分　六時三十分　八時　九時　十時　十一時　十二時三十分　一時五十分　三時　四時　五時二十分　六時三十分
江名發　五時三十分　七時　七時五十分　九時二十分　十時三十分　十一時三十分　一時　二時　三時三十分　四時四十分　五時四十分　六時四十分

平のりば　四丁目和泉屋前　新川町車庫
江名のりば　沖見屋　松屋　電話十四番

鈴木片濱自動車部
電話二一七　車庫呼出電話一四二

優秀なる最新型腕巻時計

◙クローム側　白金代用側

十型	十石入アンクル	七圓五十錢
十型	十五石入上アンクル	拾壹圓
九型	十石入上アンクル	九圓五十錢
九型	十五石入上アンクル	拾三圓
八型	十五石入アンクル	拾貳圓
八型	十五石極上アンクル	拾五圓

◙十八金側（金質保証）

十型	十石入上アンクル	拾貳圓五十錢
十型	十五石入上アンクル	拾八圓五十錢
九型	十五石入上アンクル	拾五圓
八型	十五石入上ヤンクル	拾七圓

鐵道省御用　金光堂時計店
平町五丁目（釜屋商店前）　電話七三六番

日東のラジオ
最新高級のラジオ製造販賣　並に部分品提供
當分の間　奉仕的破格値段
三球セツト取付共
A　百貳拾五圓
B　百圓
C　七拾圓
御用命次第店員をお伺ひ致させ懇切御相談に應じます。
平町白銀町　日東商會　電話四二八番

高久病院
平町田町　電話五一三番
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
內科小兒科、外科花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

内郷村一家五人殺の治八郎に無罪の判決
證據不充分の爲め 昨日宮城控訴院で 事件愈迷宮に入る

思ひ出すだに眞に身の毛のよだつ昨年三月二十三日午後十一時から翌二十四日未明にかけて突如として捲上つた内郷村大字白水字長槻三六大越五平(四三)妻ヒサ(三六)長男良平(一〇)次男融(三)同居中の叔母リツ(五五)一家五名鏖殺の大慘虐事件は平檢事局小泉檢事縣刑事課小田部刑事課長樫村平署長等指揮の下に科學的捜査を進めた結果事件勃發後滿二十一日目五平の叔父同村大字白水鈴木治八郎(四九)を戰慄すべき此の大兇行眞犯人として逮捕治八郎は其の後數回の取調に犯行を自認しながら平支部公判廷に於いては犯行一切を否認したるも遂に死刑の言渡しを受け其の後事件は宮城控訴院に移され石田裁判長係りで審理を進めてゐた結果事件は疑問に疑問を生み審理の進むに連れて愈々迷宮に入り遂に前後六回の公判延期を爲して愼重審理を進めてゐた旨既報したが死刑か無罪か疑問の怪事件に對する最後の判決言渡しは昨十六日午前十時宮城控訴院刑事法廷に於いて開廷過般立會の檢事から原審通り死刑求刑あつたに對し遂に證據不充分の爲め無罪の判決言渡しがあつた、斯くて眞犯人と目された鈴木治八郎無罪を言渡された結果事件は總て迷宮に入つたが檢事は直ちに控訴するものと觀られてゐる

治八郎が無罪の理由
證據不充分と被告の否認

殺人鬼と言はれ地元民は勿論當時の關係者悉くが眞犯人として目してゐた鈴木治八郎(五〇)に無罪の判決を下したその理由は

一、證據品たる被告の着衣に附着せる血痕は東北帝大石川博士の鑑定の結果兇行當時附着せるものや否や判明せぬこと

二、兇行當時發見された提灯は被告は一初否認してゐる事

三、檢事當時犯人は身心喪失の狀態にあつたこと

以上三つである

統計上に現れた犯罪實に千件
平署管內今年の上半期 毎日五人が檢擧

平署管內に於ける去る一月から六月までの即ち今年下半期中の犯罪總數は驚く莫れ九百四十八件と言ふ澎大な數字を示して居る此れを前年の同期に比較すると約百二十件の大增加で怪盜五右工門の言草ではないが遂年犯罪數の多くなつて行くのを見れば流石の濱の眞砂が盡きても此の犯罪人の種は盡きないだらうと肯かれる更らに平署に逮捕された犯罪人の檢擧總數は九百七十九件犯罪數に比し三十一件の餘分に檢擧があつた事となるが此れは他警察署管內の犯罪者が平署で逮捕された結果で此の犯罪數は一ケ月平均百五十三件一日平均五件宛の犯罪があつた計算となる譯で同く檢擧される犯罪人も毎日平均五人位いが檢事局送りとなつた事となる、犯罪の一番多いのは何んと言つても窃盜で總數の三分の一以上を占めて三百四十九件次が詐僞の百十八件、賭博の三十八件、傷害の三十件と言ふ順で前年上半期中の炭礦爭議の結果に依る傷害や暴行は非常に多かつたが今期は暴行の如き僅十一件と言ふ割合で殺人一件强盜一件强姦未遂二件放火五件と聞いただに恐ろしい犯罪も相變らず相當の數字を示してゐる

狂美人
平町を徘徊する 平署で保護 家人に引渡す

十五日夜平町本町を徘徊中の美人の擧動不審なので本署に引致取調べたところ石城郡草野村大字上神谷平次郎新妻キン(三三)とて精神に異狀を呈して居り同日夕刻家人のすきを窺つて家出したことが判明保護を加へ十六日朝家人に引渡した

特高新設の血祭に極左分子を掃蕩
特高中村次席を陣頭に 平署高等係活動

石城郡地方を主体として新黨組織準備會を組織した山代吉宗一派は最近解散されたが舊勞働黨を支持しゐた者のみであり、常に巧妙なる手段をもつて資本主義の破壞を企てゝゐるので、平署でも同人等極左分子の行動を常に監視してゐたが、平署對石城民政黨部會の爭ひの口火をつけたるもこの極左分子であり、更にその後は闇に乘じて不穩なる文書を連らねて印刷物を平町に配布する等の行爲をなして居り、その上銀行休業を好機に宣傳を續けてゐるので平署では縣當局の指揮をうけ徹底的にこれを取しまることになつたが某識者は「危險分子の編動に乗つて平町民は輕擧盲動さするやうな事があつてはならぬ、彼等は要するに其の目的から言つて資本主義制度の破壞の前程として階級鬪爭を助長せしむることのみなので愼重、彼等の行動を監視するの考でなければならない」と語つてゐたが本縣に新設された特高課中村次席警部が陣頭に全郡下に亘つて極左分子の一大掃蕩を開始する事となつた

分團長に
若松君が當選す

鐵北第十六區青年分團では昨十六日梅ケ町松崎稻荷神社に於いて分團總會を開き缺員中の分團長選擧の結果柳町若松八右工門君當選した

冷凍貯藏を奬勵す
各濱漁業組合が當業者に

石城地方各濱於ける漁業方法は近來非常に發達しそのうちでも大敷網の如きはその白眉たるものがある、然しその漁業法發達の結果鯛、鮪類等從來あまり捕獲されなかつた所謂高級魚類が非常に多量に捕獲される樣になつた結果は鰯、鯖類等は捕獲されても取引相場がない程底落して來たこれと同時に販賣も亦非常に變化し殊に小名濱水產工業會社の創業方法に刺戟された傾向に見られる點が多々あるが、鰯等は從來は早天に乾燥して肥料としたものであつたのが最近は遙搾して油をとりそして肥料を造るのであつてその利益も多い譯であるが今年は非常に豐漁で漁業家は莫大な利益をあげ得る事であらうが販賣、製造方法の改善に先便をつけた水產工業の冷凍計劃を聞く、▲鰤一萬五千尾▲鯛九千貫▲鯖九千尾二千二百五十貫▲鰛五千七百六十尾▲祺魚三百尾千八百貫▲柔魚二萬四千尾▲秋刀魚四萬八千尾其の他依托で既に計劃通り貯藏されてゐるのもあるがこの冷凍事業だけでも二百五十圓位の利益を得られる由、各濱漁業組合等では種々研究をかさね漁業家に奬勵をなしてゐる

夏休中の兒童に規則的生活が大切
日頃の惡習慣をなほせ 曾我校長談

子供年中行事のうちの最大なるものゝ夏休みがまゐりました。夏期休暇はいろ〳〵な意義を有するものでありますけれども特に、子供の健康增進と

◇日頃の惡い習慣をなほすことに就いて甚だ有意義であります。けれどもこの大切な期間にありまして父兄の敎育が當を得て居りませんと云ふと長い休暇のうちに不健康になつたり怠慢、癖がついたりして新學期になつた時にはとんでもない子供になつてゐないとも限りません。元氣が悄沈して見たり、體重がへつたりする學は、衞生保健の上から非常に面白くないことであります

休暇は相當長いのでありますから其のうちはどうしても子供に

◇規則的生活をさせる事が大切であります。けれども無性に學業をはげます事はまた大いに考へものであります。私は夏期休暇は子供の健康を增進させる事を主とし子供の自由をみとめてよくあそばせつゝしかも不規則にさせぬやうにしたいものと心得て居ります。たとへば毎朝早く起きさせ、朝は新鮮な空氣のうちに各自の力相應な復習をさせる、即ち七八歲の者には三十分位九歲から十一歲迄は一時間位、十二歲から十三歲位は一時間半位十四歲から十五歲位は

◇二時間位を適度といたします。そして夜は早くすませます。夏休みのうちは學校はないのだ朝はおそくまでねさせてやれ、夜もしつかりあそばせてやれといふのは誠に困ります。かう云ふ事をして居りますと單に不規則になつて二學期に困るばかりでなしに、或は間食がすぎたり、活動へ行きすぎたり、つひには身體に故障が生じてくるのはわかり切つて居ります。ですから早起き早ね、規則的生活は休暇中に一層勵行して頂きたいのであります。次にこの

◇休暇を利用して子供の體質を改善し健康恢復をはかることが大切であります慢性病にかゝつてゐるものなどは是非この機に治してやらねばなりません。學校では身體檢査をしてよく子供の體質を知つてゐて下さるのですから相談したいものであります

トラホームは長い病氣ですから仲々治りかねます。せひ夏休み中に治したいものです。これは眼の分泌物から傳染いたしますから、注意させねばなりません、點眼水位では決して根治しないのですから、專門醫に相談して頂きたいものであります。手術を要すべき病氣が往々あるものです。これらをこの体暇中に治してやらなくてはなりませぬ

(文責記者)

郡內荒しの怪盜平署に逮捕さる
磐炭災害で慘死した妻の弔慰金千餘圓を情婦に入れ上ぐ

今年初春頃から內鄉村湯本町等の炭礦街を中心に郡下全部に亘つた神出鬼沒の怪盜が横行平署に屆出た被害高の如き千數百圓に達してゐるので平署では靑田部長以下各刑事が八方犯人の搜査を續けてゐたが十五日午後十時頃湯本町天王崎附近を密行中の猪狩、森の兩刑事が擧動頗る不審な坑夫体の男を發見本署に引致の上嚴重取調た結果此奴は當時住所不定無職東京市生れ破藏前科二犯佐藤勝三郎(三七)とあると自白したのみで他は頑强に口を噤じて一言も發せず老巧なる靑田部長以下の刑事連も頗る手古摺つてゐるが此奴は昨年春の磐城炭礦の大慘害事件當時まで同坑々夫をしてゐたものであるが此の大慘害に依り妻タカ(三八)が慘死した結果弔慰金扶助料其他約千餘圓を會社から支給されたので坑夫をやめ湯本町字三函某飮食店に酌婦をしてゐる情婦三高サイ(三五假名)の許に通ひ詰めてゐたものであると尙勝三郎の强情に呆れた平署では今十七日午前十時猪狩森兩刑事が勝三郎を伴つて湯本町其の他の被害地に於いて實地嚴重取調を爲した

國庫補助確定次第小名濱港着工
万難を排して實現と 縣當局意氣込む

本縣が本年の事業として昨年の縣會において決議した六ケ年繼續事業の小名濱商港計畫工費三百八十八萬圓はその半額を國庫の補助にまちそれを基本として計畫された事業だけに議會解散によりその補助がフイとなつたため遂に本年度においてはこれが着工が出來なかつた事情にあるので縣ではこれをそつくり明年度の事業として施行すべく既に議決を經てゐる問題なので只その年度關係を四年度から九年度までとする更正を縣會に提案承認を求め國庫の補助寄附不可能とならざる限り萬難を排して實現せしむることゝなつてゐるが同時に本年度から十ケ年繼續業とされてる自動車道路を初め既定計畫にして繼續年度中にある土木及農業土木事業も同樣四年度支出額について計上されるわけである

町の盛衰左右する久の濱の大敷網
近來の豐漁と町の活氣 一般今後の向上を熱望

双葉郡久の濱町新妻雄一氏及縣會議員鈴木辰三郎氏その他石城方面有志の共同出資による合資會社久の濱大敷網は過般投げ網以來終始順調なる豐漁を續け今や漁獲高概算數萬圓の巨額に上りためにとかく沈滯氣分の同町近來各方面を通じて一種の活氣を呈しつゝあるがその豐漁はやがて町內の各階級に對して夫々經濟上のうるほひを招徠したとへば從來の不況續きに滯納勝となつてゐた電燈料金の如きその豐漁による老幼男女の濱稼ぎから直に一掃されるといふ程直接の影響有しその豐凶は町の消長盛衰に關係する處が多く同町長にして漁業組合長たる木村氏の如き多大の共鳴を以てこれに臨んでゐるので同町にたける大謀網漁業は今後益々健全なる發達向上を見るものと豫想されてゐる

バーセルメス主演「獄中日記」到着
「乘合馬車」に比肩せん

今年正月の映畫界を湧かせた「熱血拳鬪手」を凌ぎ名作「乘名馬車」と比肩すべきリチヤード・バーセルメス主演映畫「獄中日記」(原名ヌーズ)がファウスト・ナショナル支社に到着した、ウイラード・マツク、H・ローン兩氏合作ジエームスオドノホー脚色、ジヨンフランシス・ディロン監督、ジエームズ・トリーズ撮影、相手役は故ザム・ワーナーの愛妻たりしリナ・バスケツト・モンテーグ・ラヴ、アリス・ジヨイス等の好キヤストである、「乘合馬車」以來「脚本を得よ」「監督に人を得よ」の聲に目覺めたバーセルメスの挽回作であるから大いに期待に値しよう。

龍田靜枝の衣裳五千圓也

蒲田の島津保次郎監督は池津勇太郎原作になる、「マルセーユ出帆」を龍田靜枝、奈良眞養、三田英兒、新井淳、若葉信子、濱田陽子等出演で撮影に着手したがこれは何處までも近代味を帶びたものでセツト衣裳には贅を盡したもので殊に主演者の龍田靜枝の衣裳數種は歐米最新流行の型をとり五千円を投じて調製したものであるといふ。完成は五月末頃の豫定であると

三右衞門第一回作品「天明果報談」

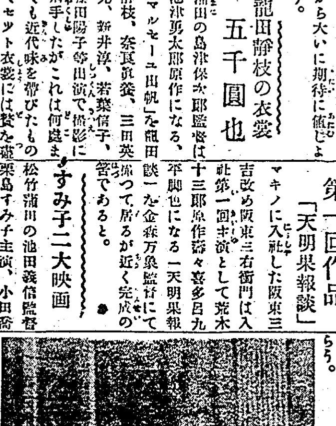
マキノに入社した阪東三吉改め阪東三右衞門は入社第一回主演として荒木十三郎原作森々喜多呂九平脚色になる「天明果報談」を金森万象監督にて撮つて居るが近く完成の筈であると。

すみ子二大映画

松竹蒲田の池田義信監督栗島すみ子主演、小田喬原作脚色、湊村義康カメラの「夫婦」「京の女」の二映畫は今夏に於けるすみ子の呼物映畫となす筈であると、因に「夫婦」の方が先に封切される豫定であるといふから定めし素晴らしい物が出來るであらう。

谷崎十郎の「殿▲樣」

ヤマト映畫の谷崎十郎は勝添第一回超特作品として中川藤吉原作、松風春泉監督にて「殿樣」に着手したヤマト映畫では經費お構ひなしで名實共に超特品を作るといふ。



マキノ映畫「百三十里はるばると」

明日の天候
今日の溫度と

小名濱測候所發表 本日正午の溫度は六十八度七分明日の天候は南の風曇り一時晴れ

四倉海岸 初音

一、例年の通り四倉海水浴場に出張所設けましたから是非一度御立寄下さい

一、團体の際は大勉强御相談に應じます

一、無料脫衣場の設備もあります

平町新田町 初音 電話二二六番

ツルヤ洋品店の 夏の子供服陳列會

イタツラ着 三十錢より
ボイル服 一圓四十錢より
富士絹服 二圓より

御自由御覧になられる樣店内に陳列致しました。

特に御勉め品霜降通學服 大特價提供!!

一號 一圓拾錢
二號 一圓
三號 九拾錢

平町四丁目 ツルヤ

登錄商標

釀造元 福島縣平町 山崎合名會社 電話(營業部一〇番 釀造工場二七番) 振替東京一九七五五番

東京支店 上野車坂町四三 電話下谷五七二二番 振替東京六八三二二番

內科 小兒科 皮膚科 花柳科

平町舊城跡(城山) 青沼醫院 醫學士 青沼淡夫 電話四〇三番